



**F · K · C**

FURANO KOTOBUKI COLLEGE

Tha  
Times

富良野市教育委員会教育振興課社会教育係

電話 0167-39-2318

文責：上用 眞一郎

## 心ウキウキ 出会いの春がやってきた

春がやって来た

小鳥は楽しい歌で春を歓迎する

泉はそよ風に誘われ ささやき流れていく

黒雲と稲妻が空を走り雷鳴は春が来たことを告げる

嵐がやむと小鳥はまた歌い始める

野原では草木のささやきを聞きながら

山羊飼いが犬を傍らに眠る

妖精（ニンフ）と牧童たちは

楽しい笛の音に合わせて春の光の中で踊る



「ヴィヴァルディの四季」～ 春のソネット（14行詩）より

4月に入り、この週末はとても暖かい日が続きました。一気に雪解けが進み、残雪から春の伊吹が勢いよく現れました。

ここ麓郷の我が家では何といたっても春を告げる花「スノードロップ」が咲きました。

この可憐な花、調べてみますと 16 世紀から 17 世紀にかけてドイツで人気のあった涙滴型の真珠のイヤリングが Schneetropfen（スノードロップ）ということがこの花の由来だそうです。スノードロップの花言葉は「希望」「慰め」…

また、春の十勝岳をバックに土を掘り起こしていたお隣さんから「これ、うまいぞ!」と、大きなダイコンとワサビをいただきました。早速、食卓に並びました。

うれしいですね。

心身ともに健康に過ごすことは誰もが理想とする姿です。人に頼らない生き方、自分なりの健康方法など衣食住の基本的な姿をお隣さんから日々学んでいます。

今日は入学式です。あらためて仲間との再会です。令和 6 年度富良野市ことぶき大学が始まります。今年度はどんな年にしましょうか。

どんな新しいことを学ぶのでしょうか。今日も新しい一日が始まりました。



**今日は入学式 新しい自分への挑戦の年にしましょう!**

## 令和6年度 新 入 生

(敬称略)

### 【本科1年生】

山部校 2名

- ・五十嵐みよ子 ・千葉 晃一

### 【大学院1年生】

山部校 1名

- ・小林 静子

### 【研究生】

富良野校 1名

- ・原 あけみ

### 【単年度登録制研究生】

富良野校 15名

- ・池田 學 ・伊藤 公雅
- ・平澤 那子 ・平澤 稔
- ・加瀬谷利江 ・萱原栄都子
- ・竹田ゆみ子 ・伊賀 啓子
- ・坂本登志江 ・四宮 時夫
- ・西濱 千汐 ・今 靖直
- ・高田江美子 ・西田マサ子
- ・芳賀 光代

山部校 2名

- ・長部 薫 ・長澤 紀之

## 本日、入学式の日程

9時15分 学生集合時刻 (バス到着)

新文化会館サンエーホール集合  
入学式の説明

10時00分 令和6年度入学式

11時00分 // 終了

職員紹介、集合写真撮影

集合写真につきましては、山部校から行います。別途配布した座席表を参考にしてください。撮影後は各学校の予定に従い山部校はバスで生涯学習センターへ、富良野校は会議室Aに移動します。

撮影後 富良野校：会議室Aに移動

自治会総会、その他

山部校：バス発

生涯学習センターにて

自治会総会、その他

## 次回、4月17日 (水)はクラブ学習日

9時15分 朝の集い 日程説明

9時45分 クラブ学習準備

10時00分 クラブ学習日

12時00分 昼食・休憩

13時00分 学習計画表について

課題別研究について

遠足、研修旅行について

15時00分 終了

なお、クラブ学習の教室ですが、書道クラブは会議室1、絵手紙教室は2Fの多目的室で行います。

ただし、クラブ講師の先生と事前に打ち合わせを持ちます。

第1回目のクラブ学習ですので自己紹介をしながら進めていきましょう。



## 【連絡とお知らせ】

### ◎ 今後の学習予定・・・

講師の先生との調整がつき次第、今年度の年間学習計画をお渡しします。

今しばらくお待ちください。

当面の学習について連絡しますので確認してください。

### 4月24日（水）

#### AM：俳句講座 I

講師の橘先生と今年度の俳句講座について検討してきました。今年度については、1年間を通して俳句づくりに挑戦したいと思います。皆さんの俳句を1年間まとめて「ことぶき大学俳句集 2024」を完成させましょう。

#### PM：課題別研究 I

昨年度、4年振りの「学年（課題）別研究」を実施し、11月末に実践発表交流会を開催しました。4年振りということもあり、研究主題が決まらない、どんな内容にするのかなど、試行錯誤の学年もありました。

学年（課題別）研究の目的は何か。それは単純明快！仲間づくりです。コミュニケーションづくりにあります。勿論、この研究は開校当初は私の主張、弁論大会から始まり、学年別研究に発展し、現在学年の枠を超えた課題別研究となっています。

ことぶき大学ならではの取組ですので歴史と伝統があります。

例えば第2研究生の「演劇」のように、学年の枠を超えたもの、学年を統合させて取り組めるもの、また、最近気になること、興味があることなど取組やすいと思います。昨年1年間を思い出して楽しんで取り組める研究主題を考えましょう。

### 5月8日（水）遠足 … 帯広方面

連休明けに遠足を計画しています。天候に左右されることなく実施したいと思えます。そこで何年か前に予定していましたがコロナ感染のために中止になりました帯広方面への旅を復活させました。日帰り無理のない日程で提案します。現在のところ「神田日勝記念美術館」「福原記念美術館」「帯広緑ヶ丘公園（桜）」と名物「豚丼」



昼食です。次回、17日（水）に参加集約をします。

各学年でとりまとめをよろしく願います。（17日に名簿一覧表を配布します。）

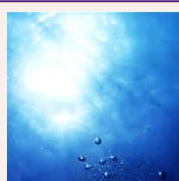
## ◎ 自治会からの連絡・・・

前期分の自治会費を4月24日（水）に集金します。本日の自治会総会の中で詳しい説明があると思います。

5月の遠足、6月のスポーツ交流会、7月の研修旅行などの諸経費の一部に使用することになります。集金は朝のうちにいきますのでご準備ください。



## ティータイムコーナー！



この2枚の写真は水中から太陽がサンサンと降り注ぐ水面を撮影したときの写真です。なんて美しいのでしょうか。新婚旅行で行ったニューカレドニアの海を思い出しました…



さて、私事ですが、4月1日に白内障の手術を受けました。日帰りで両目の手術が可能ということでしたので、何のためらいもなく手術することに決め、当日を迎えました。

「さあ、始めます…」と先生とスタッフの方が3人ほどいらして手術が始まりました。まばたきをしないようにと目玉を大きく開くときは何が始まるのだろうかと少し緊張しましたが、だんだんと麻酔の目薬などで目がうるうる…眩しい光が反射している水面を私は水の底から見上げているのです。だんだん水面に近づいているようにも感じます。何て美しいのだろう…太陽が2つになったり3つになったりと変化し続ける…まるでエーゲ海での水中遊泳です…「レンズを用意して！」そんな先生の言葉を聞きながら、「次は左です…」またまた夏の太陽がキラキラ照り付ける夏の海を海中から見るのですから…とても眩しいのです。手術の正味時間は15分～20分程でした。

そして、一週間後の4月8日に術後の検査があり、経過良好で一ヵ月後にまた様子を見ましょうということです。

何というか、朝霧の中にいた私は今、コントラストの強い7月の夏の世界にいるようです。朝霧もいいのですが、私の目の前の世界は、今までとはまるで違うというのが今の印象です。これからも少しずつ視力は良くなるようですが、老眼が完全に治るということではありませんが…私は最高に満足です。いろいろと心配していただき、そして何よりも手術を勧めてくれたことぶき大学の皆さんに心から感謝します。

ありがとうございました。皆さんと一緒に乾杯したいところです。

今年度もティータイムコーナーをよろしく願います。また、皆さん方からの寄稿文も募集しています。

